

Vol 12

Issued on February 1, 2018

# miracle WORLD



**Worldsoft es.**





# 目次

1. 社長挨拶	・・・	2
代表取締役 井上 浩則		
2. 今年の新入社員	・・・	4
3. 社員の声	・・・	6
～2年目の社員から～		
4. 久地特集	・・・	8
Worldsoft ES のホットプレイス！		
久地に住んでいる社員に久地について聞いてみた！		
5. 本社リニューアル	・・・	10
6. 終わりの言葉	・・・	12
取締役 大槻 紀雅		

# 社長の挨拶



株式会社ワールドソフト・イーエス  
代表取締役 井上 浩則

昨年6月、節目の20期が終了、既に21期上期も終了しようとしております。

SES事業に関しては横ばいですが、Web・スマホ開発に関しては今までの苦勞が身になり作業量が増える見込みで弊社の特徴の一つに成長しつつあります。

引き続き、報連相とコミュニケーションを良くし、お客様や周りの方々におもてなしの心を持って、社員一丸となりSES事業・請負の事業を伸ばしていきましょう。

さて、今回は私が少しは前職会社の戦力になるまでに指導を受けたこと、それがこれからのワールドソフトの発展につながることを少しお話ししようと思います。

22歳の新人でソフトもハードも知らない私は、パッケージソフトの販売やオフコンパソコンの販売を担当しながら3年目にSESの営業も担当し始めました。

何人もの上司からの指導を受け、今でも大学の先輩・同期・後輩や同業・異業種他社からの経験談、指導を受けながら全て真に受け止め自分の行動に変換し自分を成長させているつもりですが、その中でも一番印象に残っており今でも続けているのが前職時の社長から徹底的に教わった“ブレーン・ストーミング法（BS法）”を自分の中に変換して動いてきました。

まず、BS法とは、

## ■概要

アレックス・F・オズボーン（Alex F. Osborn）が考案した創造性開発のための技法。

一言でいえば、何人かが集まり、あるテーマをめぐって、既成概念にとらわれず、自由奔放にアイデアを出し合う会議形式の一種である。

## ■目的

- ①特定問題の解決策を見出す。
- ②メンバーの題解決能力（創造性）が育つ。
- ③チームワークの強化。

## ■ルール

- ①質より量：量が質を生むと考える（数で勝負する。量の中から質の良いものが生まれる）
- ②自由奔放：テーマに関係すれば何でもOK（奔放な発想を歓迎し、とっぴな意見でもかまわない）
- ③批判厳禁：批判すると量が減る（どんな意見が出てきても、それを批判してはいけない）
- ④結合改善：他人の意見に便乗して発展する（出てきたアイデアを結合し、改善して、さらに発展させる）

## ■特徴

①集団の構成メンバーの自由な発想や発言を、最大限に保証しなければならない。

B S法の思考メカニズムは、集団によるアイデアの連鎖反応です。

この連想（他人のアイデアが核になって思いがけないイメージへと発展していく想像）をさまざま生み出すためには、それ以前のキッカケ発言・発想がいろいろと必要になります。

4つのルールの中1. 2. 3を、例えていえば、4の役割を担うものです。

②ブレイン・ストーミングの思考の方法である。

B S法は、一つのことを深く考えると、論理の一貫性・妥当性を競う等、あるものごとを、討論のように、議論の上で判断するような思考ではありません。

むしろ、まだなかったこと、誰も考えついていないような解決の糸口や、新しい商品開発について、文字通りアイデアを発想するための方法論です。

制約のない「思考の駆けめくり」が思考の本質です。

思いつく、ひらめく、着想する、発想する、突然の名案といったものも、多様で多角的、かつ多面的な思考の、自由さの中で生まれるものです。

③ソロ・ブレイン・ストーミングである。

これは、単独でも個人でも行うことが可能です。

集団を積極的に使うのは、メンバーの持つ知識・経験・情報・イメージの異質性・多岐性が、より多くの異なったアイデアを発想させてくれる期待があるからです。

前職の社長は、B S法にて営業の指導・強化に使っていました。

具体的なやり方は、日報・週報はもちろん、営業報告は毎日毎日、上司に報告していました。報連相、当然の営業としての仕事の一部です。その中で徹底的にやらされたのは以下のことです。

①手帳にやることをこまめに書く。こまめにその書いたものを見る。書いてあることに対し浮かんできた次のアクションを書く。

②やることリストを作成し、週1回の営業会議にてそのリストを全員に配布し、一つ一つ説明していく。それに対し社長や仲間からアドバイス・忘れていたことを指摘してもらう。

③月の売上目標や週の訪問件数を数値化する。

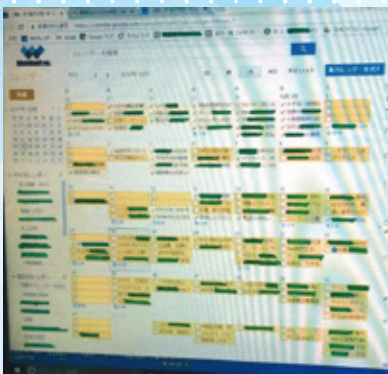
余談ですが、10時から17時まで営業は外に出されました。

家に帰ってもいい、喫茶店で油を売ってもいい、映画を観てもいい、とにかく外に出て営業してきなさい。

この裏に隠されていることは、サボるにはお金も使う、これでいいのかという不安感が出てくる。となると取引先回りや新規顧客開拓に走る動きになるということだったのです。

会社は、社会貢献はもとより売上利益を求めなければなりません。

前職のS Eの人数は約50名弱、月平均単価は60～65万円だとすると約3000万円を月の売上目標としていました。なので3000万円を下ると、仕事を探せ、あとX万円足りないなど毎日毎日社長に言われ続けました。



私はその売上利益の目標を達成するためにB S法を自然と身につけていたのです。

今では、B S法を自分なりに加工しCloud機能を使ってスマホや会社PCでGoogleのtodoリストにやることリストを作成しております。

（左の写真がGoogleTodoリストです）

電車や会社、起きたとき、いつでもどこでも気づいたらすぐにプライベートのことでもtodoリストに期限も入力、期日を過ぎたら再度期限を再設定、抜けの無い仕事をしていく努力を続けています。

開発も事務も営業作業も個々の最終目的を細かく分けてできるだけ簡単な作業に分解（上記ルールの“質より量”のことです）、対応処理していくことにより、最終的な目的を達成することができるのです。

私が実践している単純なB S法、簡単にできますのでやってみてはどうですか。

# 今年の新入社員



濱田 祐哉



方 玄皓



藤田 愛



出身：鹿児島県

趣味：映画鑑賞

長崎県立大学情報メディア学科でメディアについて学んでいました。一人の大人として

自立し、社会に貢献できる人物になることが目標です。

そのためにしっかりと技術を身に付けたいと思っています。

ゼミや動画制作サークルで制作活動をしていくうちに「ものづくり」の楽しさを実感し、中でも時代の中心であるIT分野のプログラム構築に興味を持ち、この業界に入りました。

まだまだ至らない点ばかりではありますが日々精進し自分を磨いていきたいと思っていますのでどうぞよろしくお願いいたします。



出身：韓国 大邱市

趣味：映画鑑賞

韓国のヨンナム理工大学のコンピュータ情報系列を卒業して、今年3月に日本に来ました

。専攻の色々な資格を取ることで、日本語がずらずらと話せることが目標です。

自分で何かを作る面白さを知り、自分の力でプログラムを作るようになりました。

そのプログラムが上手く動いた瞬間の喜びが大きく、仕事にしたいと思いい、この業界に入りました。

初めて社会人になったためわからないことばかりですが、これからは成長してWorldsoft esのなくてはならない存在になりたいです！



出身：東京都

趣味：海外旅行

東京生まれ亜細亜大学経営学部を卒業し、今年新入社員で入社いたしました藤田愛です。

現在、営業部に所属しております。すべてのことを吸収して成長していきたいと思っています。

人々の生活をより良いものにするIT業界に興味がありました。

営業と言う形でエンジニアの皆様のサポートをしていけたらと思っています。

会社、皆様のためになれるよう精一杯頑張っていきますので宜しくお願いいたします。





# 社員の声

～入社2年目の社員から～



**大上 昌哉**  
システム開発4部  
2016年4月入社

▶入社して1年の成長と反省◀  
入社して1年目の最初は慣れないことばかりで大変でしたが、今は現場の環境や作業に慣れ、できることが増えてきました。反省は現場作業でまだまだ分からないことがあることです。

学んだ知識や技術を自分のものにできていないと感じています。

▶これからの目標◀  
まだ仕事に関しても分からないことが多く、学ぶべきこともたくさんあります。その中で目標とするのは技術力の向上であり、現場での作業を通してでしか学べないこともあります。幅広く一般的な技術の知識を身に着けるためにも資格の取得がメインの目標です。

▶現在の趣味◀  
家ではよくゲームをしています。趣味かと聞かれたら正直微妙です。今はどんなことを趣味にすればいいのかネットで探るのが趣味なのかもしれません。

▶尊敬する先輩とその理由◀  
尊敬する先輩は前田晃奨さんです。前田さんは私がWSの採用試験を受けたときの試験官だったのですが、その姿を見て、頼りになりそうでかっこいい先輩だと思いました。

▶最後に1年目の社員や就活生に一言◀  
学生生活が終わり、社会人になって入社1年目は分からないことも多く大変だと思います。私たち2年目もまだまだそちら側です。一緒に頑張っていきましょう。



**伊藤 友樹**  
システム開発1部  
2016年4月入社

▶入社して1年の成長と反省◀  
入社してからの一年間は思い返せばあっという間に過ぎていました。入社したばかりの頃は仕事や生活面で苦勞しました。仕事では分からないことのほうが

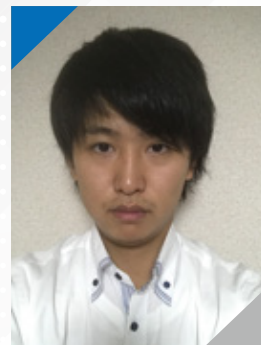
多くなってしまい、生活面では初めての一人暮らしで家事や役所での手続きが大変で親の有難みを感じました。現在は仕事も分かることが増えてきて、生活も慣れて効率よく家事をこなせるようになり成長したなと感じます。反省点は自分から主体的に行動ができなかったことです。

▶これからの目標◀  
入社して1年の反省点を活かし、主体的に行動できるようになることが目標です。新人のころは先輩方が気に掛けてくれることも多く、受け身でも困らなかったかもしれませんが今後も受け身姿勢のままだといつまで経っても成長しないように思います。主体的に行動し能力を身に着け、いずれは後輩をしっかり指導できるような人間になりたいです。

▶現在の趣味◀  
カラオケとドラマ鑑賞です。カラオケは一人でも行ってます。歌うのはいい気分転換になります。ドラマは私が学生時代にやっていたものを今更見直したりしています。

▶尊敬する先輩とその理由◀  
尊敬する先輩は津金さんです。理由は、研修時代の教育担当であり、毎日提出していた日報に返信をいただき手厚いフォローしてくれたからです。

▶最後に1年目の社員や就活生に一言◀  
1年目は仕事や生活にも慣れずに苦勞することが多いと思います。先輩や同期、学生時代の友達などを頼りながら頑張ってください。就活生は今後悔いの残らないように就活しましょう！



**野口 幹央**  
システム開発4部  
2016年4月入社

▶入社して1年の成長と反省◀  
入社して1年色々な現場を体験させていただきました。1年間の成長としては、学生時代と比べ色々な人とコミュニケーションが取れるようになりました。反省としては、まだ報連相ができていない所が反省点です。

▶これからの目標◀  
昨年度末からインフラ業務に関わる事が多くなったため、LinuxやWindowsサーバに触れるようになるのが目標です。また資格面では、LPIC1の取得を目指しています。



▶現在の趣味◀

最近車を購入したので、土日など休みの日にはドライブにでかけることが多いです。

▶尊敬する先輩とその理由◀

笹岡さん。

一度同じ現場で仕事をさせて頂いた際、仕事の仕方、効率、現場でのコミュニケーションのとり方などを教わりました。

▶最後に1年目の社員や就活生に一言◀

これから色々な現場で色々な方々と一緒に仕事をしますが、コミュニケーションをしっかりと取れば仕事の効率もよくなり、仕事自体も楽しくなると思います。



**高橋 邦聡**

システム開発4部  
2016年4月入社

▶入社して1年の成長と反省◀

技術力の面でもいろいろ修得するものはありましたが一番成長したと思うのはマナーの面だと思えます。

仕事をするうえでチームやその周りの方に挨拶をする。

会議や打ち合わせなどの人の前で

何かを話す際も、前よりはうまく話せていると思っています。

▶これからの目標◀

自分のできることを増やしていきたいです。

今の業務に役立つことはもちろん、技術に関することは触れる機会があればどんどん吸収していこうと思います。

▶現在の趣味◀

趣味は料理です。

仕事の日にちゃんと作るのは中々大変ですが、その時間がない中でどれだけのもが作れるのかというのが最近の課題になっています。

▶尊敬する先輩とその理由◀

十勝営業所の白川さんと山口さんです。

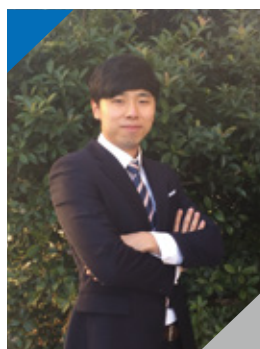
白川さんには入社当初から仕事や一般マナーなどを教わりました。

山口さんには社会人としての働き方などを教わりました。

▶最後に1年目の社員や就活生に一言◀

これから先つらいこともたくさんありますがそれ以上に得られるものがいくつもあります。

それらを自分の糧として立派な社会人になってください。



**金 光泰**

システム開発4部  
2016年4月入社

▶入社して1年の成長と反省◀

最初入社した時はWEB系、特にPHPの知識はほぼなかったし、日本語もなんとなくわかりそうな感じでしたが、現在の自分はPHPが一番得意になりました。

他の社員とも問題なく会話できるし、メールの文書も前よりきちんと

と書くようになったと思います。

でも自分では日本語の勉強はあまりしなかったのでここまで成長するのに時間がかかりすぎたしまだまだ完璧ではないと感じています。

仕事では報告を怠ってしまうことがあるため、気を付けていれば私が思い描く理想像に近づけたと反省しています。

▶これからの目標◀

信頼して仕事を任せられる人になりたいと思います。

技術力もちろん大事ですが、人間性や真実性をもった人になって【この人なら安心して任せられる！】という人になりたいです。

ちょっと具体的な目標の話をするとうつとPHPとJAVA、ORACLEの資格試験に挑戦したいと思っています。

現在PHPが主な作業であります、後からどんな仕事が増えてもできるように準備したいと思っています。

▶現在の趣味◀

元々運動が好きだったので部屋には鉄棒やいろんな運動器具が置いてあります。

最近は新たな趣味としてハンドスピナーの収集やセグウェイに乗って遊んでいます。

▶尊敬する先輩とその理由◀

十勝営業所の鈴木さん

鈴木さんは先輩ではないですが、同じ歳なのに先輩みたいな感じで仕事も会議もリーダーとして皆を盛り上げてリードするのが本当にかっこいいと思いました。

▶最後に1年目の社員や就活生に一言◀

人生で間違っただ道はないと思います。

私も皆さんもまだ若いので自分の道をゆっくり考えていってください。

私も今のこの道が良いかどうかよくわかりませんが、一応歩いています。

皆さんも自信をもって自分の道を歩いてください。



# 久地特集

Worldsoft es のホットプレイス！

久地に住んでいる社員に久地について聞いてみた！



**久地**は神奈川県川崎市高津区の、多摩川に面した緑の多い、閑静な雰囲気のある町です。JR南武線の駅があり、登戸・武蔵溝ノ口・武蔵小杉などのターミナル駅に近く、都心へのアクセスのしやすさも魅力的。そんな久地は多数のWS社員が住んでいる地域となっています。はたしてWS社員の皆さんは久地のことをどう思っているのでしょうか。

## Q. 久地はどんな場所ですか？



**井上** inoue

住宅地で静かな街です。  
2駅ほど移動すると遊ぶスポット  
などあり楽しめます。



**斉藤** saitou

多摩川沿いの落ち着いた住宅街です。



**吉村** yosimura

津田山と多摩川沿いの自然豊かな環境が  
魅力の場所です。



**富永** tominaga

たくさんの方が住んでいますが、  
少し歩くと畑があるほど、閑静な住宅街です。



**伊藤** itou

平和な場所です。  
基本的になにもない所ですが、  
駅前にマクドナルドがありよく利用しています。



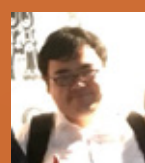
**大上** ookami

自然が多く田舎すぎないので  
暮らしやすいところです。



**金** kim

とても静かで、自由に趣味を楽しめられる、  
特別な町です。



**高橋** takahashi

都会の慌ただしい雰囲気から離れた  
静かな場所です。

## Q. 久地で誰とよく遊びますか？遊ぶ時は何をしますか？



**井上** inoue

大上→モンスター、伊藤→お姉さん遊び、  
李→パチンコからの反省会、濱田→親戚の集まり  
方→飲み（仕事や彼女の自慢話など）



**斉藤** saitou

大体はイベントで召集されたら行くため、その他は休日を一人で過ごします。遊ぶ際は、カラオケや麻雀、最近だとボードゲームを持ってきます。



**吉村** yosimura

誰かを誘って遊ぶことはほとんどないです。  
一人遊び大好きなので。  
何をしてるかも秘密です。



**富永** tominaga

飲み会をする場合は、ほぼ全員と遊びます！！  
久地に娯楽施設が何もないため、  
近場だと溝の口に遊びに行くことが多いです。



**伊藤** itou

斉藤さんと富永さんです。  
麻雀かボードゲームをしています。



**大上** ookami

遊ぶ機会はあまりないのですが、最近同じ現場の金くんとは遊ぶようになりました。この前は金くんが買ったセグウェイに乗せてもらいました。



**金** kim

李さん、大上君  
カラオケ、お酒、セグウェイ、運動



**高橋** takahashi

遊ぶときは駅から2駅の溝の口に行きます。  
溝の口には大抵の施設がそろっており、  
近々ボーリング場も新しくできるそうです。

## Q. 久地のいい所は何ですか？



**井上** inoue

周辺が静かで住みやすい街



**斉藤** saitou

都会の喧騒から離れているため、  
落ち着きたいと考えるなら住みやすいと  
思います。



**吉村** yosimura

自然豊かな割にはゴミブリが少ない、  
かつ家賃が低めなので意外と暮らしやすいのかも  
しれません。



**富永** tominaga

布団を干したまま外出した時、雨が降って来たら  
取り込んでくれる近隣住民の温かさでしょうか。  
いい意味で田舎です。



**伊藤** itou

なんだかんだ言いつつも、新宿渋谷に30分ほど  
で行ける利便性の良さはありがたいです。  
行動の幅が広がります。



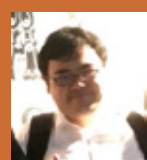
**大上** ookami

家の近くの川沿いに長いランニングコースが  
あるのは良いと思います。



**金** kim

何より個人的には人が少ないので静かなのが  
一番だと思います。



**高橋** takahashi

都心へのアクセスが意外と便利な位置なところ  
です。スーパーやドラッグストアなどが近場にある  
ところですよ。

# 本社リニューアル



2016年6月本社リニューアルが終わりました。  
今回のリニューアルで会社の内部がもっと広くなり仕事の環境が快適になりました。  
リニューアルの為色々お手伝いいただいた方々大変お疲れさまでした。  
早速リニューアルした社内の風景をご紹介します。



株式会社タウンシステムの  
武川社長から。

フリースペースです。  
カフェ風の座席で帰社した時に楽に座ることができます。  
お昼もここでゆっくり食べられます。  
リニューアル前にはフリースペースが無かったので皆さんが喜ぶスペースです。

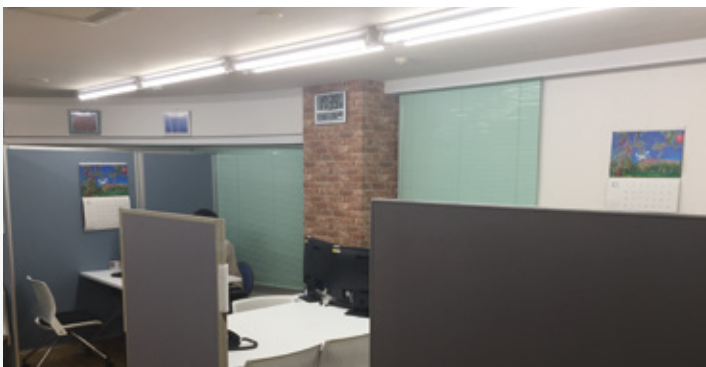




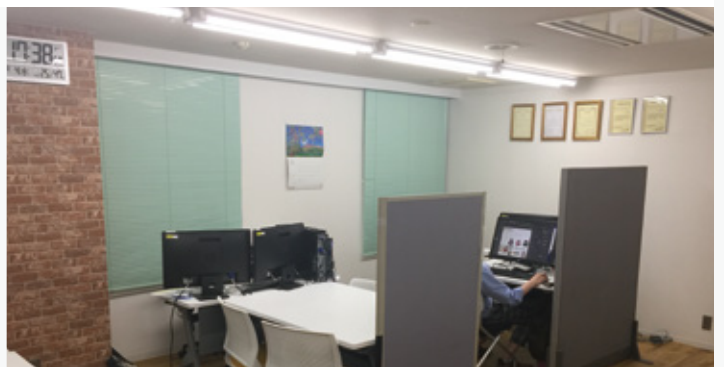
各種証明書や優勝トロフィーなどを見やすいところに置き、来社されたお客様が弊社の功績を一目で理解することが出来るようになりました。



高級感のあるソファやテレビがあり、シンプルかつ清潔感のある印象で、お客様がゆったりと寛げる快適な空間になりました。



パーティションや机、椅子は移動できるようになっており、月1回の本社定例会の際は社員一同が参加できるようにレイアウトを変更することが出来ます。



新しいオフィスは白を基調とし、社員が業務を行うスペースをパーティションで区切ることにより、業務内容の漏洩防止がなされています。



以前はカード認証のみでしたが、新しく導入された顔認証システムによりセキュリティが格段に向上いたしました。



以前は机や、パーティションなどの家具が動かせないほどに敷き詰められていた場所が、リフォームにより、イベントスペースに切り替えられるようになりました。



創立記念パーティーを行う前の状態です。机やパーティションを片付けたことにより社員全員が入る広々としたスペースに切り替わります。



最後に入り口に小さく目立たなかったロゴも大きく変わりました！



# 終わりの言葉



株式会社ワールドソフト・イーエス  
取締役 大槻 紀雅

20期という節目の年を終え、21期に入りました。今期からは「管理体制の強化」を念頭に「マネージャー試験の導入・設置」を本格化し、管理強化の取り組みを進めています。社員一人ひとりへしっかりとしたフォローやコミュニケーションが取れる体制を整えることで「提案や意見、不安や悩み」など風通しの良さを向上していくことが目的で取り組んでいます。

育成という観点では2014年度から外部研修制度（Biz Campus）を導入し、ビジネスに役立つ考え方や、会話を学ぶことで社会人としてのスキルアップを図れる場所を提供しています。定期的受講することで、ビジネスライフにおける基礎・応用を高めて頂きたいと思っております。また、技術面においてはeラーニングによりオンライン学習を提供しています。受講カリキュラムや進捗率などがとても見やすく明快なので率先して活用してください。さらに今期は、有識者による実践を踏まえた「プロジェクト」という概念でプログラム研修を2月より実施していきます。参加者全員が設計書をもとにプログラム開発をおこないプロジェクトの一連の流れを理解するということが目的です。共同で1つのシステムを構築するという経験が最も大事であると考え、マネージャー協力のもと遂行していきます。

前述のとおり、期を迎えるにつれて会社は進化を遂げ成長をしていきます。同じようにIT業界におけるコンピューター技術も進化を遂げ成長をしていきます。ただ、そのスピードはとてつもなく早いものと言えます。

例えば、今仮説として注目されている「2045年問題」です。2045年には人間を越える人工知能が現れ、自らの力で新たな人工知能を作り上げてゆく未来が来るという話です。つまり「A・I」が自分よりも優秀な「A・I」を作り更にその「A・I」がもっと優秀な「A・I」を作る・・・といった連鎖が発生し、シンギュラリティ（技術的特異点）※1という瞬間が来るといわれています。

実際に去年の2017年にはGoogleのAIが自力で「子AIの作成」に成功したというニュースが話題になりました。すでに仮説であるシンギュラリティが始まっているという捉え方もできます。

このようなスピードの中で社会ではビジネスにおいて、デジタル化を進めるための新規テクノロジーが企業から重視されています。「IoT」や「ビッグデータ」、「A・I」など企業のデジタルトランスフォーメーション化※2が本格化しています。ではなぜ、デジタルトランスフォーメーションが求められているのか？理由としてユーザーの情報を得る手段・方法が数十年前のマスマーケティング時代（テレビCM・新聞広告・雑誌などの媒体を介して情報を得ることが主流な時代）からインターネットの普及とそれに伴うインフラ整備により時間や場所を問わず情報を得られるようになり、ユーザーの購買行動がオンライン化されインバウンドマーケティングへと変化したことに起因すると言われております。代表例として世界最大のECとされているAmazon.comは、あらゆるものを購入できるネット販売ビジネスとしてまさにデジタルトランスフォーメーションの典型と言われております。

今後、時代背景を考えさらにデジタル化する企業が増えると推測される中でワールドソフト・イーエスとして他社との差別化を図っていくために、ITトレンドに敏感になり「ビジネスとデジタルにおける知識・知見」を蓄え、多様な経験をする事、新しいものへチャレンジをする考え、デジタル化されていない企業に対しての提案と導入など、開発レベルよりも提案力や発想力、相手の立場になって考えられる思考力が重要事項と捉え会社とともに成長をしていければと考えています。抽象的なテーマとなりますがナレッジ展開できるよう努めていきます。

最後に、日々の勉強がこの業界においては永遠のテーマとされています。勉強することは継続がとても難しいものです。私も今まで継続的な勉強はしていませんでした。今期は目標として「IT業界の動向とビジネス」というテーマを設定し私自身継続して勉強・経験をしていくことを目標にしました。ちなみに参考データになりますが「日頃の自己研鑽の程度」として統計上、日本は19.0%と諸国（インドネシア、ベトナム、タイ、中国、米国、インド、韓国）に比べて最下位ようです。韓国は下から2番目です。トップはインドネシアで47.2%。昨今、IT人材の「量」に対しては、社内人材の育成強化により人材不足が緩和される傾向を取っているようです。（「IT人材白書2017」より）個々の所持している能力・取得した能力とともに「質」を上げるということを意識して日々自己研鑽に励んでください。

私が入社して9年が経ち、改めて振り返ってみると社員数は倍近くまで増えています。今後、2020年という年に向け事業計画に沿った目標を遂行し、あらゆる角度で会社の「質」を上げていくことが役員としての責任であると考えています。

<ウィキペディアより>

※1・・・技術的特異点・シンギュラリティ（英語：Technological Singularity）

人工知能（人工超知能、汎用人工知能、AGI）の発明が急激な技術の成長を引き起こし、人間文明に計り知れない変化をもたらすという仮説。人類が人工知能と融合し、生物学的な思考速度の限界を超越することで、現在の人類からして、人類の進化速度が無限大に到達したように見える瞬間に到達すること。

※2・・・デジタルトランスフォーメーション

「ITの浸透が、人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させる」という概念。

デジタル化の第1フェーズはIT利用による業務プロセスの強化、第2フェーズはITによる業務の置き換え、そして第3フェーズは業務がITへ、ITが業務へとシームレスに変換される状態である。

# 社報「miracle World Vol.12」制作スタッフ

ディレクター : 朴 東顯  
データコレクション担当 : 濱田 祐哉  
データコレクション担当 : 方 玗皓  
デザイン / 構成 / 監修 : 朴 東顯  
総監修 : 津金 利久

発行日 2018年2月1日  
発行元 (株)ワールドソフト・イーエス  
発行所 (株)ワールドソフト・イーエス

URL : <http://www.worldsoft.co.jp>  
MAIL : [ws-newsletter@worldsoft.co.jp](mailto:ws-newsletter@worldsoft.co.jp)



**Worldsoft es.**